

広域アジア事業・国際連携強化活動ー上海交通大学訪問報告

接合機構研究部門 複合化機構学分野 近藤勝義教授、接合評価研究部門 接合構造化解析学分野 麻寧緒教授

広域アジア事業における国際連携強化活動の一環として、2018年8月16日～17日に上海交通大学を訪問しました。まず、同大学・林忠欽学長と面談し、林学長グループの学生・馬氏の広域アジア事業での採用が決まったことを報告すると共に、両大学間の Seed-fund による Joint Research Program に係る研究課題（Materials Science & Joining と Smart City）について協議しました。また材料科学学院・鄧涛副院長を交えて本年10月に開催する大学間学術交流セミナーにおける「材料科学・接合技術」に関する講演について打合せを、さらに材料レーザ加工研究所・李錕国所長と両研究所間の国際共同研究に関する情報交換をそれぞれ行いました。翌日17日は汽車工程研究院デジタル製造研究所・李永兵教授らとのミーティングにおいて、林学長研究グループと接合研の共同研究の進め方について協議しました。これらの活動を通じて、本学および接合研と上海交通大学との更なる連携強化ならびに国際協働研究の推進を図る予定です。



近藤教授（左）&林学長（右）

麻教授（左）&林学長（中央）&近藤教授（右）